

「脳と神経」第41巻 総目次

1989年(第1~12号)

頁数は通巻頁, () 内は号数

〔特集〕

＜頭部感覚器の形態と機能＞

網膜と視細胞—光受容の形態学的

基礎……………山田 英智… 437(5)

内耳の構造と問題点

……………野村 恭也・喜多村 健… 453(5)

＜神経系の発達＞

脳の発達と脳循環…小川 彰・吉本 高志… 843(9)

脳の化学組成と機能発達—グルコ

ースとアミノ酸およびアミン

神経伝達物質

柏保 重夫・仙波 禮治・青木 英子… 851(9)

感覚系の反応の発達—特に乳幼児

の視聴覚系の反応の発達……………加我 牧子… 863(9)

睡眠リズムの発達の基礎……………橋本 俊顕… 877(9)

〔総説〕

神経言語学……………F. C. パン… 7(1)

家族性運動ニューロン疾患の遺伝

的異種性……………近藤喜代太郎… 225(3)

Restorative neurology……………中村 隆一… 537(6)

パーキンソン病の運動障害機序—

研究方法の検討を含めて……………柳澤 信夫… 647(7)

海馬皮質の構造と問題点……………石塚 典生… 753(8)

アルツハイマー病とアミロイド β

蛋白……………池田 修一…1051(11)

内皮細胞由来血管収縮ペプチド

『エンドセリン』研究の展開

と展望

吉澤 利弘・金澤 一郎・眞崎 知生…1165(12)

〔原著〕

ラットにおける成体小脳への胎仔

延髄の移植に関する形態学的

研究……………七海 敏之… 17(1)

重症頭部外傷における体液, 栄養

管理

矢埜 正実・横田 裕行・大塚 敏文……27(1)

進行性核上性麻痺におけるアルツ

ハイマー原線維変化の超微形

態—3自験例と文献との比較

検討から

天野 直二・岩淵 潔・横井 晋

柳下 三郎・伊藤 洋二・斉藤 惇

長友 秀樹・松下 正明……………35(1)

成体ラット小脳内への胎仔ラット

小脳の移植……………菊地 康文……45(1)

脳腫瘍の squash 標本による悪性

度評価のための Ki-67 PAP

染色

柴田太一郎・Christoph B Ostertag

Benedikt Volk……………55(1)

無名質キンドリング

星野 修三・森 則夫・熊代 永……61(1)

血清脂質代謝からみた脳動脈瘤破

裂によるくも膜下出血—特に

脳血管攣縮への関与について

野中 信仁・松角 康彦・平田 好文

三原 洋祐・池田 順一・三股 力

三浦 義一……………67(1)

脳死判定における各種電気生理学

的検査法の検討—“神経モニ

タリング” I. 聴性脳幹誘発

電位……………塩貝 敏之……73(1)

内頸動脈起始部形成不全を呈し,

外頸動脈が胎生期遺残血管を

介し内頸動脈に連続移行した

と考えられる1例

……………椎名 巖造・作田 善雄……85(1)

硬膜下血腫にて発症し血腫除去術

後脳内出血を合併した原発性

血小板血症の1例

小笠原邦昭・隈部 俊宏・石橋 孝雄……91(1)

瘻性斜頸の外科的治療について—

Microvascular decompression の有効例についての検討

永田 和哉・松居 徹・城下 博夫
茂野 卓・浅野 孝雄……………97(1)

皮質虚血と白質虚血による神経機

能障害

片岡 和夫・早川 徹・Rudolf Graf
山田 和雄・黒田良太郎・安部倉 信
最上平太郎・Wolf-Dieter Heiss……………117(2)

進行性核上麻痺の眼球運動障害—

その特徴と推移について

大熊 泰之・長嶋 淑子・廣瀬 和彦
田邊 等・椿 忠雄・水野 正浩…125(2)

幼若ラットの扁桃体キンドリング

と成熟後の再キンドリングについて

川原 隆造・松田 和義・石田 暁宏
竹下 久由・大久保厳彦・田中 隆彦
坂元 俊文・高須 淳司……………135(2)

外眼筋麻痺を伴った Kennedy-

Alter-Sung 症候群の1例—

Fluoxymesterone の効果

原田 俊英・石崎 文子・山村 安弘
徳永 順子・鬼頭 昭三……………143(2)

脳梁無形成における大脳半球間の

視覚情報伝達

相馬 芳明・杉下 守弘・丸山 勝一
山本 健嗣・河村 満・岡山 健次…149(2)

中大脳動脈閉塞後のラット脳組織

内キサンチン・尿酸の経時的

変化

金光 秀晃・柄沢 進二・仁瓶 博史
戸向 則子・田村 晃・佐野 圭司
岩本 武夫・吉浦 昌彦・入山 啓治…157(2)

チロシン水酸化酵素陽性神経細胞

の出現を認めた頭頂葉 ganglioglioma

若林 孝一・高橋 均・生田 房弘
山田 修久・渡辺 徹・田中 隆一…165(2)

In vivo ¹³C-NMR spectroscopy

による脳内グルコース代謝測定—正常砂ネズミおよび脳虚血モデルへの応用

五十嵐博中・湯浅 龍彦・藤原 直士

赫 彰郎・宮武 正……………171(2)

脳血管の初期発生: 神経細胞形成

期に認められる内皮細胞の形

態的变化について

吉田 泰二・山田 光則・若林 孝一
生田 房弘……………177(2)

ステロイドの頭蓋内圧および頭蓋

内コンプライアンスへの影響

—特に水頭症における検討

古瀬 繁・玉木 紀彦・木村 充
松本 悟……………185(2)

リボゾーム封入 GABA のキンド

リングけいれんに対する抑制

効果

森 則夫・寺山 賢次・佐藤 崇志
熊代 永……………193(2)

マンソン孤虫症—脳内寄生の2例

山下 勝弘・秋村 龍夫・河野 克典

湧田 幸雄・青木 秀夫・榎藤 俊一…199(2)

加温の脳血流・代謝・脳液におよ

ぼす影響……………山田 修久…205(2)

被殻出血例における失語症の検討

伊林 克彦・田中 隆一・武田 憲夫

小池 哲雄・今村 均・鶴岡 はつ…229(3)

脳虚血の早期診断における FID-

CT (functional image of

dynamic CT) の有用性

永田 和哉・松居 徹・城下 博夫

石川 俊郎・海津 啓之・茂野 卓

浅野 孝雄・本田 憲業・町田喜久雄

小幡 昌弘……………237(3)

ヒト正常脳および脳腫瘍における

transthyretin の免疫組織化

学的検索

国塩 勝三・白石 哲也・三島 宣哉

松海 信彦・田宮 隆・本田 千穂

松本 健五・古田 知久・西本 詮…245(3)

脳腫瘍および腫瘍周辺浮腫部の

positron emission tomogra-

phy (PET) による脳循環お

よびブドウ糖代謝の検討

水川 典彦・日野 明彦・今堀 良夫

天神 博志・吉野 英二・矢野 一郎

平川 公義・山下 正人・沖 史也

- 中橋 弥光…………… 251(3)
- Raeder 症候群で発症した悪性リ
ンパ腫の1例
野垣 秀和・中村 貢・巽 祥太郎… 259(3)
- Astrocytic tumor における血管
内皮増生とその基底膜変化—
抗 laminin 抗体を用いた免疫
組織学的検索による検討
篠田 淳・平山 宏史・荒木 有三
安藤 隆・坂井 昇・山田 弘… 263(3)
- 聴性脳幹誘発電位からみた重症脳
障害の生命予後……………中村 正直… 273(3)
- 実験的くも膜下出血における圧波
の発生—橋上部および中脳下
部電気刺激
小暮祐三郎・藤井 博之・山本信二郎… 283(3)
- 横隔膜ペースメーカーが著効した
外傷性頸髄損傷の1症例
東保 肇・唐澤 淳・穴戸 尚
田澤 俊明・山田 圭介…………… 289(3)
- Focal epilepsy model に対する
penicillin G の急性効果につ
いて
田中 滋也・貝嶋 光信・田中 達也
国本 雅之・米増 祐吉…………… 293(3)
- 抗痙攣剤の細胞性免疫への影響
岡本 裕・清水 恵司・田村 和義
山田 正信・松井 豊・早川 徹
最上平太郎…………… 299(3)
- 脳腫瘍患者髄液中におけるシアル
酸の意義—脳腫瘍の悪性度お
よび播種に関連して
諸木 浩一・倉津 純一・吉岡 進
河内 正人・植村正三郎・松角 康彦
生塩 之敬…………… 305(3)
- 脳死判定における各種電気生理学
的検査法の検討—“神経モニ
タリング”Ⅲ. 脳波の com-
pressed spectral array ……塩貝 敏之… 309(3)
- 脊髄硬膜下膿瘍—自験1例と43
例の文献的考察
竹中 勝信・小林 裕志・新川 修司
服部 達明・大熊 晟夫・野倉 宏晃
坂井 昇・山田 弘・笹岡 郁乎… 331(4)
- 切迫脳死における脳幹機能モニタ
—瞬目反射と脳幹聴覚誘発
電位の経時的変化
栢森 良二・折居 和夫・佐藤 宏… 337(4)
- 顔面萎縮を伴わない、一側性咬筋
けいれんの1症例
吉井久美子・関 要次郎・相羽 正… 343(4)
- グリオーマ培養細胞のスフィンゴ
糖脂質組成および neurami-
nidase 処理による影響
李 志雄・岩森 正男・永井 克孝
設楽 信行・高倉 公明…………… 347(4)
- 頭蓋内 germ cell tumor の腫瘍
マーカー—体液中および腫瘍
組織中の gonadotropin につ
いて
栗坂 昌宏・斎藤 誠司・清家 真人
上村 賀彦・森 惟明…………… 353(4)
- 梗塞巣周辺脳における細胞増殖性
変化の検討—抗 astrophilin
(GFAP)抗体および抗 Brd U
抗体を用いた免疫組織化学的
研究
竹本 理・吉峰 俊樹・早川 徹
藤田 敏晃・中島 伸・種子田 護
最上平太郎…………… 361(4)
- 脳腫瘍の局所脳血流量に及ぼす遠
位効果について—SPECT に
よる検討
荒木 有三・今尾 幸則・坂井 昇
清水 言行・平田 俊文・山田 弘… 367(4)
- 脳血管障害例における2次元およ
び3次元脳血流測定法の比較
検討
山田 徹・島 健・松村茂次郎
岡田 芳和・西田 正博・山根 冠児… 375(4)
- Bromodeoxyuridine および DNA
染色物質を用いた2次元フロ
ーサイトメトリー法によるヒ
ト脳腫瘍細胞の成長動態解析
奥田 裕啓・埜本 勝司・佐谷 秀行
伊地智昭浩・工藤 弘志・穀内 隆
玉木 紀彦・松本 悟…………… 383(4)
- 血栓性血小板減少性紫斑病の1剖
検例—中枢神経系における血
管病変の局在について

- 山田 光則・吉田 泰二・生田 房弘
本間 義章…………… 391(4)
- 脳圧亢進を示した慢性腎透析の
1 症例—脳脊髄液循環動態
(DSF dynamics) に関する考
察
臼井 康臣・玉木伸一郎・橋爪 真言
向山 昌邦・松尾 敏和…………… 397(4)
- Malignant histiocytosis に伴っ
た慢性脱髄性神経炎の 1 例
渡引 康公・平田 温・長田 乾
佐藤 雄一・馬場 正之・工藤 和治
三浦 亮…………… 405(4)
- 中枢神経系内に発生した上皮性囊
腫の鑑別とその組織起源につ
いて—自験 7 例と文献的考察
樺 篤・平野 朝雄
Josefina F. Llana…………… 411(4)
- 脳内移植 C-6 グリオーマ細胞の
着床, 増殖におよぼす宿主免疫
反応と液性因子について
柴田 家門・清木 義勝・松元 幹郎
黒木 貴夫・寺尾 栄夫・野口 鉄也… 419(4)
- 生理的老化脳と痴呆脳におけるア
ルツハイマー神経原線維変化
の頻度と分布—抗 tau 蛋白抗
体を用いた免疫組織化学的研
究
葛原 茂樹・井原 康夫・豊倉 康夫
嶋田 裕之…………… 465(5)
- 数回のショック状態の後, 両側大
脳基底核に対称性壊死をきた
した 1 例
稲垣 卓司・石野 博志・妹尾 晴夫
直良 周子・飯島 正明・佐々木高伸
引地 明義…………… 471(5)
- 下垂体腺腫の magnetic resona-
nce imaging (MRI) —ホル
モン産生腫瘍とホルモン非産
生腫瘍の比較
日山 博文・小林 直紀・小野 由子
柿木 良夫・久保 長生・喜多村孝一… 477(5)
- モヤモヤ病の症例—対照研究
山口 武兼・松島 善治・高田 義章
新見 康成・梅津 亮二・福山 幸夫
山口 百子・稲葉 稜…………… 485(5)
- 肝脳変性疾患特殊型 1 症例の脳に
おける鉄沈着について
斎藤 惇・天野 直二・横井 晋
赤木 正雄・井関 栄三・新井 信隆
池見 好昭…………… 493(5)
- 体性知覚誘発電位 (SEP) 早期成
分の潜時の発達……………木村 一恵… 503(5)
- Magnetic resonance imaging
(MRI) により診断され, 保存
的治療によって治癒した脊髄
硬膜下膿瘍の 1 例
黒川 泰任・端 和夫・藤重 正人
土田めぐみ・前田 憲志・金子 正光… 513(5)
- 海綿静脈洞症候群で初発した腺様
嚢胞癌の 2 症例
山本 徹・今井 輝国…………… 519(5)
- Central neurocytoma (primary
intraventricular differenti-
ated neuroblastoma) の臨床
病理学的研究
辻田喜比古・長嶋 和郎・高倉 公朋… 547(6)
- 脳血管における cyclic GMP を
介する 2 つの type の弛緩反
応
金丸 憲司・和賀 志郎・小島 精
藤本 清成…………… 559(6)
- L-threo-DOPS のマウス電撃痙攣
に対する抑制効果
吉田 紀明・中西 孝雄…………… 567(6)
- ラット脳組織内 xanthine oxido-
reductase activity: 虚血後
の変化……………岡 秀宗… 575(6)
- 両手筋萎縮を伴った家族性痙性対
麻痺の兄弟例
山田 隆良・田代 邦雄・森若 文雄
藤木 直人・伊藤 和則・本間 早苗
松浦 亨・土井 静樹…………… 583(6)
- 持続性筋線維活動症候群 (Isaacs)
を合併した家族性痙性対麻痺
横田 隆徳・松永 高志・古川 哲雄
塚越 廣…………… 589(6)
- Estrogen 刺激によるラット下垂
体 prolactin 細胞過形成の形
態学的研究—免疫組織化学お

よび走査電頭による研究

稲垣 裕敬・堀 智勝…………… 593(6)

終末呼吸中キセノン(Xe*)濃度測

定によるXe*CT-CBF study

一動脈採血法による補正式の

考案

東保 肇・唐澤 淳・穴戸 尚
山田 圭介・山崎 義矩・浅井 正昭
安江 博・川端 一弘・小林 敬典
北村 俊也・香川 雅昭…………… 603(6)

脳虚血巣周囲組織に出現する神経

栄養因子について

山田 和雄・早川 徹・片岡 和夫
中尾 和民・蕨井 武・岡崎 宏司
最上平太郎…………… 611(6)

ヒト脳腫瘍におけるc-myc遺伝

子産物の検索

中島 義和・吉峰 俊樹・早川 徹
丸野 元彦・蕨井 武・中川 秀光
最上平太郎…………… 617(6)

上顎癌の放射線治療後に発生した

側頭葉放射線壊死

宮上 光祐・前島 貞裕・佐藤 公典
坪川 孝志・瀬木 和子・小林 槇雄… 623(6)

脳幹部腫瘍を合併したMaffucci

症候群の1例

佐藤 一史・林 実・勝村 浩敏
石井 久雅・久保田紀彦…………… 631(6)

経頭蓋超音波ドプラ法の再現性に

関する検討

前田 宏明・恵谷 秀紀・多賀谷昌史
奥 直彦・金 奉 賀・中 真砂士
木下 直和・額田 忠篤…………… 661(7)

両側無名質破壊による辺縁系発作

の抑制効果

国本 雅之・田中 達也・米増 祐吉… 667(7)

脳深部動静脈奇形の手術適応

赤地 光司・中村 紀夫・菊池 哲郎
坂井 春男…………… 673(7)

有機水銀中毒ラット脳の血液脳

関門-Gd-DTPA enhanced
magnetic resonance imaging

による検討

桑原 武夫・湯浅 龍彦・日高 和幸
五十嵐博中・金子 清俊・宮武 正… 681(7)

脳虚血における脳内purine作動

性物質の動態—脳微小透析法

と脳組織抽出法との比較検討

正名 好之・森本 一良・早川 徹
清水 洋良・嶋田 延光・新居 康夫
吉峰 俊樹・最上平太郎・橋本 忠雄… 687(7)

髄芽腫細胞株の樹立とその生物学

的検索

山田 正信・清水 恵司・田村 和義
岡本 裕・松井 豊・朴 啓彰
森内 秀祐・馬淵英一郎・山本 和己
早川 徹・最上平太郎…………… 695(7)

非言語性相貌・地理視覚像の失認

一相貌失認と地理的障害にお

ける「熟知」の問題

高橋 伸佳・河村 満・平山 恵造
田川 皓一…………… 703(7)

有機水銀中毒症における前庭神経

系および小脳病変—14剖検

例の臨床病理学的検討

小柳 清光・大浜 栄作・生田 房弘
五十嵐秀一・中野 雄一…………… 711(7)

ヒト脳腫瘍におけるinsulin-like

growth factor I (IGF-I) 受

容体の発現に関する検討—一定

量のautoradiography法によ

るIGF-Iおよびepidermal

growth factor受容体の測定

およびその比較

栗原 正紀・徳永 能治・越智 章
川口 務・堤 圭介・重松 和人
丹羽 正美・森 和夫…………… 719(7)

脳死症例における経時的脳血管撮

影所見の解析

小路 英彦・川原 信隆・三井 香児
高倉 公朋…………… 727(7)

Dead on arrival 症例の聴性脳

幹反応

馬場 俊吉・八木 聡明・森園 徹志
井上 英輝・山野辺滋晴・坂井 聡子… 737(7)

CT上水面形成を示す急性期脳内

血腫の経過

黒川 泰任・端 和夫・中川 俊男
上出 廷治・新谷 俊幸・藤重 正人
石黒 雅敬・高村 幸夫…………… 771(8)

Aberrant pyramidal tract —

Sudan III染色による検討 …山本 徹… 777(8)

コレステロール食誘発性家兔粥状

動脈硬化症における elastase

の中枢神経組織内のカルシウ

ム増加抑制作用について

安井 昌之・矢野 一郎・吉田 博信

吉益 文夫・大田喜一郎・大島 章… 781(8)

両側対称性の広汎な浮腫性・壊死

性病変を呈した急性脳症の1

剖検例……………水口 雅・朝長 正徳… 789(8)

頻回の高血糖および低血糖後に生

じた central pontine mye-

linolysis の1剖検例

服部 進・持尾聰一郎・磯貝 行秀

中島 利子・秋間 道夫…………… 795(8)

限局性脳挫創の広がり DC po-

tential・細胞外カリウム濃度

および局所脳グリコース代謝

率変化について

久保田基夫・中村 孝雄・角南 兼朗

小澤 義典・難波 宏樹・山浦 晶

牧野 博安…………… 799(8)

脳灌流圧変動に対する脳血管反応

性一脳軟膜動脈圧測定による

検討

山口 修平・小林 祥泰・山下 一也

村田 昭博・木谷 光博…………… 807(8)

局所脳虚血後の軸索傷害とその再

生について一脳梗塞亜急性期

ないし慢性期における神経変

性傷害の発生機序に関連して

田口 潤智・山田 和雄・早川 徹

片岡 和夫・甲村 英二・中尾 和民

松本 勝美・最上平太郎・金井 信博… 813(8)

脱水症ラットにおける下垂体循環

動態の変化

島 克司・Paul M. Gross

中川 秀光・Ronald G. Blasberg

Joseph D. Fenstermacher

Clifford S. Patlak …………… 819(8)

仮性脳腫瘍にめ発症した大腸癌の

1例

竹中 信夫・峯 徹・高田 育明

植松 義和・奥野 哲治・榎本 京子… 825(8)

抗てんかん剤服用患者の骨病変一

マイクロデンシトメトリーに

よる骨病変の評価と1 α -OH-D₃投与の効果……………岳野 圭明… 887(9)

脳血管モヤモヤ病の脳循環代謝:

特に脳血管反応性について一

ポジトロン CT による検討

戸村 則昭・菅野 巖・穴戸 文男

日向野修一・藤田 英明・犬上 篤

田畑 賢一・上村 和夫・佐山 一郎

安井 信之…………… 895(9)

ラット脳腫瘍細胞に産生する増

殖因子に関する研究一特に

transforming growth factor

について

菅野 洋・篠永 正道・桑原 武夫

梅田 誠…………… 905(9)

ヒト悪性グリオーマに対するイン

ターフェロンの局所投与効果

とその作用機序—ヌードマウ

スによる検討

堀 智勝・井上 幸哉・外間 康男

山本富裕美・岩永 真人・渡辺 高志… 911(9)

ヒト睡眠時の脳血流量および脳酸

素代謝……………高橋 健… 919(9)

ACNU 獲得性耐性脳腫瘍細胞

における抗癌剤の選択—In

vitro colony formation as-

say による解析

峯浦 一喜・佐々木順孝・伏見 進

笹島 浩泰・石野 裕子・古和田正悦… 927(9)

頭蓋内奇形腫の発生起源……………若井 晋… 947(10)

悪性脳内顆粒細胞腫の組織学的検

討

河野 寛一・林 実・佐藤 一史

細谷 和生・久保田紀彦・平野 朝雄… 955(10)

純粋失読を呈した多発性硬化症の

1例

塩田 純一・杉田幸二郎・菊嶋 修示

真木 寿之・武内 透…………… 961(10)

Parkinson 病:末梢自律神経系に

おける Lewy 小体の出現と

その意義……………若林 孝一… 965(10)

第3脳室巨大悪性脈絡叢乳頭腫の

1例—免疫組織化学的, 電顕

- 的検討
佐藤 一史・林 寛・久保田紀彦
河野 寛一……………973(10)
- 脳血管攣縮後の出血性梗塞
安藤 隆・今尾 幸則・西村 康明
坂井 昇・山田 弘・船越 孝
高田 光昭・大熊 晟夫……………979(10)
- 海馬キンドリング形成過程における
発作閾値の2相性変化
江守 賢次・三辺 義雄・倉知 正佳…987(10)
- 髄芽腫患者に対する養子免疫療法
清水 恵司・田村 和義・山田 正信
岡本 裕・宮尾 泰慶・朴 啓彰
松井 豊・早川 徹・滝本 洋司
最上平太郎……………991(10)
- 体性感覚誘発電位と長潜時反射の
関連について一基礎的検討と
多発性硬化症への応用
兼重 裕・松本 博之・千葉 進
橋本 茂樹・野呂 浩史・梁田由樹子…997(10)
- 顔面痙攣の電気生理学的検査に關
する研究一原因診断における
有用性と発生機構
板垣 晋一・齊藤伸二郎・中井 昂…1005(10)
- 虚血時ラット線条体における Do-
pamine およびその代謝産物
の変動に關する研究
松本 隆・Tihomir Paul Obrenovitch
Gurcharan Singh Sarna
Lindsay Symon ……1013(10)
- 悪性脳腫瘍髄腔内転移における髄
液中の neuron specific eno-
lase (NSE) の診断的意義
宮上 光祐・田副 誠・坪川 孝志…1021(10)
- Diencephalic syndrome および
思春期早発症を呈した視床下
部腫瘍の一例
馬場 啓至・笠 伸年・森 和夫
吉本 雅昭・山下 淳子・辻 芳郎…1029(10)
- 培養 glioma 細胞における DNA
損傷の判定-In situ nick
translation 法による
瀧 琢有・有田 憲生・早川 徹
山本 弘志・泉本 修一・大西 丘倫
最上平太郎……………1065(11)
- 悪性神経膠腫の ACNU, 増感剤
併用照射療法の試み
河野 寛一・林 實・佐藤 一史
石井 久雅・中津川重一・石井 靖…1071(11)
- 髄液異常を伴う特異な家族性失調
症と細胞質内エオジン好性封
入体一後根神経節・脊髄神経
根の病理所見
中村 一郎・倉知 正佳・福谷 祐賢
勝川 和彦・小林 克治・鈴木 道雄
川崎 康弘・山口 成良・鳥居 方策…1077(11)
- Crossed cerebellar diaschisis
を呈した水頭症の1例
阿部 守・金岡 成益・野々村一彦
川瀬 司・佐野 公俊・神野 哲夫
外山 宏……………1085(11)
- 運動障害性(麻痺性)構音障害に
おける oral diadochokinetic
test としての「声の on-off
検査」について
小島 義次・下山 一郎・忍頂寺紀彰
植村 研一……………1091(11)
- 頭部X線 CT における画像解析
装置を用いた定量的評価の試
み
山谷 美和・長沼 賢寛・本郷 和久
村上美也子・小西 徹・岡田 敏夫…1097(11)
- Basilar artery migraine に関連
した TGA (transient global
amnesia)
山根 清美・橋本しをり・小林 逸郎
丸山 勝一……………1103(11)
- 脳浮腫における脳微血管旁細胞
(FGP) の役割
間藤 方雄・大河原重雄・正島ひろみ…1109(11)
- Silicone 円柱 embolization 法に
よるラット局所脳虚血モデル
一正常血圧ラットと自然発症
高血圧ラットの神経症状と病
理
武田 哲二・島 健・岡田 芳和
山根 冠児・太田 桂二・魚住 徹…1119(11)
- ヒト non-glial tumor における
insulin-like growth factor
I 受容体の発現について一

Epidermal growth factor 受容体との比較検討

栗原 正紀・越智 章・徳永 能治
川口 務・丹羽 正美・森 和夫…1127(11)

被殻部海綿状血管腫によるヘミパリスム—MRI による診断とヘミパリスムの機序

日高 充・下田 雅美・佐藤 修
渡部 恒也・津金 隆一・大須賀 等
荒木 五郎…1135(11)

グリオーマ細胞による毛細血管透過性因子の産生—腫瘍性脳浮腫における役割および glucocorticoid の作用機序について

大西 丘倫・早川 徹・有田 憲生
最上平太郎・生塩 之敬
William R Shapiro …1141(11)

重症高血圧性脳内血腫術後の頭蓋内圧

中山 賢司・宮坂 佳男・佐藤 健
市川 文彦・岡 秀宏・山口 晶子
大和田 隆・矢田 賢三…1149(11)

単純ヘルペス脳炎剖検脳における

ウイルス抗原と RNA の同時検出—免疫組織化学法と in situ ハイブリダイゼーション法による検出

中村 正三・島崎 茂・吉岡 勝
永野 功・関沢 剛・梅根 健一…1177(12)

イボテン酸による両側海馬破壊が

扁桃核キンドリングに及ぼす影響について

近藤 慎二・田中 滋也・田中 達也
米増 祐吉・堀 智勝…1185(12)

Phenobarbital Phenytoin の海馬

起始発作への効果

三辺 義雄・江守 賢次・倉知 正佳…1191(12)

蛍光抗体二重染色法による脳腫瘍

組織内浸潤リンパ球の活性化および抗原提示細胞の解析

国塩 勝三・三島 宣哉・松久 卓
津野 和幸・前城 朝英・重松 秀明
松海 信彦・松本 健五・古田 知久
西本 詮・白石 哲也…1195(12)

実験的脳虚血に対する perfluorochemicals の影響

山下 一也・山口 修平・小林 祥泰…1205(12)

一過性気道閉塞による脳障害の 1

剖検例……………吉田 泰二・本間 義章…1211(12)

脳アミロイドアンギオパチーによる脳葉型脳内出血—3 手術症例の臨床病理学的検討

安藤 陽児・若井 晋・永井 政勝
本間 浩一・藤原 茂芳…1217(12)

大脳皮質静脈うっ滞による脳梗塞

と脳浮腫の進展—上矢状静脈

洞閉塞による実験的検討

関貫 聖二・George Cervós-Navarro
松本 圭蔵…1225(12)

Flexible Optic Fiber による脊

髄内視鏡システムの開発

宮本 享・菊池 晴彦・永田 泉
山形 専・秋山 義典・金子 隆昭
伊藤建次郎…1233(12)

実験的辺縁系発作重積とてんかん

焦点切除術

田中 達也・田中 滋也・米増 祐吉…1239(12)

粟粒結核の治療中に発症したと思

われる多発性頭蓋内結核腫の

一例と文献的考察

駒井 清暢・山口 正木・魚谷 浩平
又野 禎也・土井 達郎・近藤 邦夫
水島 典明…1245(12)

〔書 評〕

“Atlas of Neuropathology”

Haruo Okazaki & Bernd

W. Scheithauer ……丸山 勝一…14(1)

「神経疾患の診かた—難しい症例

をめぐる診断過程の着眼点」

亀山正邦・荒木淑郎編集…田代 邦雄…133(2)

「薬物脳波学入門」山寺博史著 …斎藤 正己…141(2)

「神経科学レビュー 2 '88」伊藤正

男・檜林博太郎編集主幹, 井

形昭弘・井村裕夫・大熊輝雄

佐武明・佐野圭司・佐野豊・

朝長正徳・吉田博編集委員…小幡 邦雄…236(3)

「神経疾患の診かた—難しい症例

をめぐる診断過程の着眼点」

- 亀山正邦・荒木淑郎編集……祖父江逸郎… 242(3)
- 「神経内科治療マニュアル 第3版」
Martin A. Samuels 編, 平
山恵造監訳……………濱口 勝彦… 250(3)
- 「内科医のための臨床痴呆学」小
川紀雄……………水野 美邦… 360(4)
- 「神経疾患の診かた一難しい症例
をめぐる診断過程の着眼点」
亀山正邦・荒木淑郎編集……竹内 一夫… 425(4)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES 神経病学
第3版」田崎義昭・吉田充男
編集……………納 光弘… 390(4)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES 臨床治療
学ペイシェント・マネージメ
ント」高久史麿・尾形悦郎・
出月康夫・柏木平八郎編集
25 氏分担執筆 ……………仁保 喜之… 452(5)
- 「新生理科学大系第12巻高次脳機
能の生理学」鈴木寿夫・酒田
英夫編集……………柴崎 浩… 500(5)
- 「内科医のための臨床痴呆学」小
川紀雄著……………植村 研一… 501(5)
- “Basic Neurochemistry-Molecular, Cellular and Medical
Aspects 4th ed.” Edited by
George J. Siegel et al. …高坂 新一… 545(6)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES 神経病学
第3版」田崎義昭・吉田充男
編集……………田代 邦雄… 546(6)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES 臨床治療
学ペイシェント・マネージメ
ント」高久史麿・尾形悦郎・
出月康夫・柏木平八郎編集25
氏分担執筆……………酒井 紀恵… 566(6)
- 「レジデント初期研修マニュアル」
今中孝信監修, 塚本玲三・亀
井徹正・小泉俊三・箕輪良行
柳川幸重編集……………鍵本 伸二… 574(6)
- 「記憶と脳—心理学と神経科学の
統合—Memory and Brain」
Larry R. Squire 著, 河内十
郎訳……………山島 重… 659(7)
- 「レジデント初期研修マニュアル」
今中孝信監修, 塚本玲三・亀
井徹正・小泉俊三・箕輪良行
柳川幸重編集……………高久 史麿… 672(7)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES —臨床治
療学—ペイシェント・マネー
ジメント」高久史麿・尾形悦
郎・出月康夫・柏木平八郎編
集 25 氏分担執筆……………藤本美津夫… 679(7)
- 「内科レジデントデータブック」
山科章編集, 高尾信廣・山科
章・藤田善幸・佐藤博司・大
生定義・岡田定・吉岡成人執
筆……………湧波 満… 686(7)
- 「脳卒中ビジュアルテキスト」海
老原進一郎・高木康行・厚東
篤生著……………赫 彰郎… 788(8)
- 「記憶と脳 心理学と神経科学の統
合 Memory and Brain」Lar-
ry R. Squire 著, 河内十郎
訳……………酒田 英夫… 812(8)
- 「レジデント初期研修マニュアル」
今中孝信監修, 塚本玲三・亀
井徹正・小泉俊三・箕輪良行
柳川幸重編集……………細田 瑛一… 830(8)
- 「脳卒中・神経筋疾患のマネー
ジメント QOL 向上のために」
本多虔夫・重野幸次著……………高木 康行… 831(8)
- 「内科治療ハンドブック」伊賀六
一監修, 高木康行・北原光夫
編集……………飯国紀一郎… 904(9)
- 「痴呆—臨床的アプローチ DE-
MENTIA: A CLINICAL
APPROACH」J. M. S.
Pearce 著, 柄澤昭秀訳 ……保崎 秀夫… 934(9)
- 「新生理科学大系全23巻 第8巻
神経生理学総論」伊藤正男, 塚
原伸晃編集……………加藤 正道… 935(9)
- 「脳卒中・神経筋疾患のマネー
ジメント QOL 向上のために」
本多虔夫, 重野幸次著……………中川 充… 936(9)
- “Principles of Neurology” Edi-
ted by Raymond D. Adams

- & Maurice Victor栗原 照幸...1037(10)
- 「X線鑑別診断マニュアル Aids to Radiological Differential Diagnosis」Stephen Chapman Richard Nakielny, 古寺研一著, 金田智訳.....河野 敦...1038(10)
- 「新しい問診・面接法 よき Patient Care のために」Allen. J. Enelow・Scott. N. Swisher 著, 津田司監訳, 津田司・石川雄一・伴信太郎・古川恵一 佐々木明訳.....藤井 博之...1039(10)
- 「TEXTBOOK OF PHYSIOLOGY 21st ed.」Patton HD・他著.....熊田 衛...1064(11)
- 「進行性ミオクロヌスてんかん」内藤明彦・小柳新策編集.....清野 昌一...1148(11)
- 「NEW INTEGRATED MEDICAL LECTURES 神経病学 第3版」田崎義昭・吉田充男 編集.....中村 重信...1155(11)
- 「神経科学レビュー(3) ANNUAL REVIEW OF NEUROSCIENCE 年刊誌」編集主幹: 伊藤正男・植林博太郎・石井 毅...1202(12)
- 「誤りやすい異常脳波」市川忠彦 著.....山鳥 重...1203(12)
- 「遺伝相談の実際 Practical Genetic Counselling 2ND EDITION」Peter S Harper MA DM FRCP 著, 松井一郎・佐藤孝道・孫田信一訳.....日暮 眞...1204(12)
- 〔症候学メモ〕**
- (48)「失調」を見直す.....平山 恵造... 53(1)
- (49)腱反射亢進は錐体路徴候か.....平山 恵造... 198(2)
- (50)片側胸鎖乳突筋の軽い麻痺の検出.....平山 恵造... 249(3)
- (51) Babinski 徴候と Neuroscinece平山 恵造... 410(4)
- (52)カーテン徴候の誤り.....平山 恵造... 463(5)
- (53) False negative adiadochokinesis平山 恵造... 630(6)
- (54) False positive adiadochokinesis平山 恵造... 805(8)
- (55) 背部痛と脊髄梗塞.....平山 恵造... 861(9)
- (56) Jackson てんかんと部分てんかん.....平山 恵造...1011(10)
- (57) 進行性核上性麻痺のつまずき.....平山 恵造...1190(12)
- ＜海外文献抄録＞.....大友 英一
104(1), 214(2), 320(3), 426(4), 526(5),
636(6), 742(7), 834(8), 938(9), 1040(10),
1156(11), 1252(12)
- ＜お知らせ＞
- 第IV回東京都神経研国際シンポジウムの御案内.....15(1)
- 第3回「大学と科学」公開シンポジウムー脳のメカニズム機能分子と記憶.....26(1)
- 第30回日本神経病理学会総会学術研究会.....34(1)
- 第5回国際小児神経学会議・第3回アジア大洋州小児神経学会議合同会議(第2回お知らせ).....65(1)
- Second International Cleveland Clinic Epilepsy Symposium “Epilepsy Surgery”83(1)
- 第10回国際定位的・機能的脳神経外科学会議.....124(2)
- 第2回脳死・脳蘇生研究会.....170(2)
- “生体における情報伝達処理機構” 国際シンポジウム(第2回お知らせ)282(3)
- 「神経内科治療研究会」第7回学術集会の御案内.....298(3)
- 第4回日本脊髄外科研究会(第2回お知らせ)304(3)
- 第23回日本てんかん学会案内.....346(4)
- 第1回平野朝雄教授電顕研究会のお知らせ.....374(4)
- 第13回日本神経心理学会の御案内.....451(5)
- 第24回日本パラプレジア医学会のご案内.....499(5)
- 第85回日本精神神経学会総会.....518(5)
- 第4回国際脊髄モニタリングおよび脊髄電気診断シンポジウム.....609(6)
- 第19回新潟神経学夏期セミナー.....680(7)

第16回金沢医科大学神経科学セミナー	694(7)
The Third International Symposium on the Rehabilitation of Brain Injured Patients	780(8)
第13回脳神経CT研究会	788(8)
第3回老年脳神経外科研究会	818(8)
Pain Management Update	832(8)
神経組織の成長・再生・移植研究会第4回学術集会	850(9)
第19回神経放射線研究会と神経放射線セミナー	953(10)
第4回国際誘発電位シンポジウム(The Fourth International Evoked Potentials Sympo-	

sium)	964(10)
第13回脳神経CT研究会	985(10)
第19回日本脳卒中の外科研究会	1003(10)
第5回日本脊髄外科研究会	1139(11)
第1回国際脳電図・脳磁図学会	1216(12)
第8回下垂体腫瘍 Workshop の御案内(第1報)	1244(12)
投稿規定	106(1), 216(2), 322(3), 428(4), 528(5), 638(6), 744(7), 836(8), 940(9), 1042(10), 1107(11), 1254(12)
訂正	1027(10), 1231(12)
<文献の書き方>一投稿に際してのお願い	107(1)
投稿に際してのお願い	1090(11), 1201(12)
「引用」についての豆知識	601(6), 725(7)